

北海道福祉のまちづくり賞 応募用紙（公共的施設）

太枠の事項は自薦・他薦を問わず、必ず記載してください。なお、※印のついている欄の記載及び添付資料は、他薦の場合は必要ありません。（ただし、事務局で所有者等に確認できた場合のみ対象とします。）

施設等の概要	施設等の名称			完成時期 ※ 年 月
	所在地	〒 — TEL — —		
	規模 ※	延床面積： m ² 地上 階 地下 階建	構造：	
	所有者 又は ※ 管理者	氏名又は 団体名		
		住所 〒 —	TEL — —	
	設計者 ※	氏名又は 団体名		
住所 〒 —		TEL — —		
認定証等の 交付状況 ※	認定証等の交付を受けている場合は、当てはまるものに レ 印をつけてください。 ☐ 北海道福祉のまちづくり条例 ☐ 札幌市福祉のまちづくり条例 ☐ バリアフリー法			
他の表彰の 受賞歴 ※	名 称 受賞年 年			
応募者	氏名又は 団体名			
	住所 〒 —			
	連絡先 TEL — — FAX — — E-mail 応募者が法人の場合 担当部署・担当者職氏名（ ）			

【確認事項】 当てはまる項目について、数値の記載、☐欄にチェック（~~レ~~印）をつけてください。

- 出入口 （有効幅 cm）
- 廊下・通路 （有効幅 cm） （手すりがある場合は手すりの内々の寸法）
☐手すりを（☐片側・☐両側）に設置している。（床からの高さ cm）
☐階段・傾斜路の上端及び下端に近接する廊下等に視覚障がい者注意喚起用床材を敷設している。
- 階 段 （有効幅 cm）
☐手すりを（☐片側・☐両側）に設置している。（床からの高さ cm）
☐階段の起点・終点に視覚障がい者注意喚起用床材を敷設している。
☐階段の踊り場に視覚障がい者注意喚起用床材を敷設している（敷設していない場合は、両側の手すりを踊り場も含めて連続して設置している）。
- エレベーター
 かごの出入口の幅は（有効幅 cm）、奥行きは（ cm）
☐車いす使用者等が円滑に利用できるスペース（かご面積 m²）を確保している。（ 人乗り）
☐車いす使用者や視覚障がい者が操作しやすい操作盤、音声装置などを設置している。
- 便 所（車いす使用者用トイレ）
☐腰掛便座、手すり等を配置した、車いす使用者が利用可能なスペースとなっている。
☐靴べら式、光感知式その他操作が容易な洗浄装置を設置している。
☐非常用呼出装置を設置している。

☐ 出入口に近い位置に車いす使用者用駐車スペースを設けている。(幅員 cm、奥行き cm)
☐ 積雪、通路の凍結等に配慮し、屋根、ひさし、ロードヒーティング設備等を設けている。

☐視覚障がい者誘導用床材又は音声誘導装置を歩道から案内設備まで連続して敷設・設置している。

☐視覚障がい者又は聴覚障がい者に配慮した非常用設備を設置している。(音声・光点滅等の誘導灯等)

(具体的にお願いします。)

(具体的に書きください。)

(具体的に書きください。)

(具体的にお願いします。)

14 ホームページアドレス (ホームページがある場合)

1 写真又はパンフレット（写真はA3版の紙に貼付してください。）

- ・施設の外観全体が分かるもの
- ・福祉的配慮がなされている部分が分かるもの（何枚でも構いません。）

- ・施設全体の平面図、配置図

- ・福祉的配慮がなされている部分の詳細図（内法寸法等が確認できるもので、何枚でも構いません。）

(別途、北海道福祉のまちづくり条例の整備基準の適合状況を確認することがあります。)

4 工事完成届の写し等、工事の完成時期がわかる書類

■応募用紙、添付資料等の電子データがある場合は、電子媒体(CD-R等)による提出についてもご協力をお願いします。

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
北海道保健福祉部福祉局地域福祉課

企畫調整係

TEL 011-231-4111 内線 25-615

FAX 011-232-4070

※ 札幌市内の施設・団体については、次の窓口でも応募を受け付けています。

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目

札幌市保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課

TEL 011-211-2936

FAX 011-218-5181